

発達障害の特徴理解へ

専門家講演 教員ら耳傾ける



発達障害に理解を深める

ための教員向けセミナーがこのほど、出雲市今市町のパルメイト出雲であり、埼玉県の公立中学校教諭で、NPO法人埼玉教育技

術研究所の務める長谷川博之代表理事(38)が講演した。

長谷川さんは、発達障害の子どもは話し手の意図を推論することが苦手であると説明。授業中に関係ない本を読み続ける場合を例

発達障害の子どもとの関わり方を話す長谷川博之さん



に、「今は授業中ですよ」という言い方ではなく、「授業中なので本を閉じてください」と具体的な言葉を掛けるよう助言した。

相手の名前を呼ばずに話し掛けたり、主題を伝えずに会話をしがちな特徴も説明。「先生方が障害の特徴を理解し、コミュニケーション

ョン能力を高めてほしい」と呼び掛けた。

セミナーは、県内の教員でつくる「TOSSES島根」が開き、県内外の教員や保護者90人が耳を傾けた。

(園慎太郎)

親子で学ぶ
松江城と城下町
定価/本体1,000円+税
本のご注文は
0852-32-3420